

JISC

JAPAN INSTRUMENTATION SYSTEM Co.,Ltd.

日本計測システム株式会社

日本試験機工業会々員

日本ばね機械工業会々員



トルク締付け工具は
トルク管理が必要です

トルクチェッカー ITシリーズ

バッテリー内蔵のトルク測定器でラクラク管理
点検データをメモリーして工具のトルク管理が行えます。

くわしくは裏面をご覧ください。

バッテリー内蔵・持ち運んで使用できるハンディタイプ

工場内の電動ドライバーの始業点検などに使用して、点検データの管理記録が行えます。

トルクチェッカー ITシリーズは、電動ドライバーのトルク設定やトルク管理を必要とする工具のトルク測定が行えるハンディタイプのトルク測定器です。バッテリー内蔵で工場内の電動ドライバーの始業点検などに持ち運んで使用でき、データの管理記録が行えます。

■ ピークホールド

アナログでピークを捉え、デジタルでピーク値を保持します。瞬時のピークを逃さず捉えます。

■ データメモリー

データメモリー機能を使用すれば測定結果を記録できます。

■ パソコンにデータ転送

メモリーされたデータは、Excelへ転送できます。
(オプションソフト・ケーブル HOP-RS1 & HOP-AP1が必要です。)
※ExcelはMicrosoft社の登録商標です。

■ 判定出力

測定結果が使用可能な範囲内か判定し、LOW・OK・HIGHの判定結果をランプとブザーで出力します。

■ オーバーロード防止

オーバーロード防止ストッパーを備えており、測定容量の200%の過負荷でもセンサー破損の心配がありません。

■ 治具

標準付属治具

電動工具の締め付け力を測定するアダプターとして使用します。

	IT用 M3治具	IT用 M6治具	IT用 M10治具
適応機種	IT-5	IT-5 / IT-20	IT-20
使用トルク上限	1 N・mまで	5 N・mまで	20 N・mまで
測定対象ネジ	M3-P0.5	M6-P1	M10-P1.5



治具は今後予告なしに変更となる可能性があります。

■ 仕様

型式	IT-5	IT-20
最大容量	5 N・m (500 N・cm)	20 N・m (2000 N・cm)
最小分解能	0.001 N・m	0.01 N・m
数値表示	±5.000 N・m	±20.00 N・m
単位切替	N・m (海外仕様 KG = kgf・cm LB = lbf・in)	
精度	0.5% of F.S.	
許容負荷	200% of F.S. (オーバーロード防止ストッパー付き)	
A/D変換	16bit 640回/sec	
表示部	4桁LCD ピーク/トラック表示切替	
LEDランプ	4個 赤色 = POWER・LOW・HI 緑色 = OK	
コンパレータ	上下限設定 判定結果ランプ表示	
メモリー機能	最大511データ	
ホールド機能	アナログ & デジタル併用ピークホールド	
出力信号	プリンター・デジマチック・セントロ出力 (I/F必要) RS-232C (専用ケーブル必要 USB変換可能)	
入力信号	接点ホールド信号 (接点またはオープンコレクタ)	
インターフェイス	USB (PC通信用)	
オプション	USB A-Bケーブル RS-232Cケーブル HOP-RS1 セントロプリンターインターフェイス HOP-CE & HOP-FC ソフトウェア HOP-AP1 (データ転送)	
電源電圧	AC100V ~ AC240V	
バッテリー	NiMH 充電時間 約4時間 オートパワーOFF機能付き 連続使用時間 約14時間 (満充電時 使用温度25℃)	
使用条件	温度 10℃~40℃ 湿度 85%RH以下 (結露しないこと)	
寸法・重量	W230 × D180 × H74 [mm] 約3.3 kg	

*仕様は予告無しに変更する場合があります。
*インパクトレンチにはご使用頂けません。

●代理店

●製造販売元

日本試験機工業会々員
日本ばね機械工業会々員

JISC 日本計測システム株式会社

http://www.jisc-jp.com e-mail: sales@jisc-jp.com

- 本社 〒633-0077 奈良県桜井市大西526-1
TEL:0744-46-5521 FAX:0744-46-5527
- 関東営業所 〒226-0025 神奈川県横浜市緑区十日市場町879-1
TEL:045-482-3885 FAX:045-482-3895
- 大阪営業所 〒533-0023 大阪府大阪市東淀川区東淡路1-5-4-436
TEL:06-6325-8261 FAX:0744-46-5527
- 海外ネットワーク 中国・台湾・韓国・シンガポール・ベトナム
(マレーシア・タイ・インドネシア・フィリピン)